

当案内及び過去に発行した案内は弊社ウェブサイト(<http://www.medience.co.jp/>)よりPDF形式にてダウンロードできます。

新規受託項目のお知らせ

拝啓 時下益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

平素は格別のお引き立てをいただき、厚くお礼申し上げます。

さて、弊社では皆様のご要望にお応えし、新規の検査拡大に努めておりますが、この度、下記項目の検査受託を開始することとなりました。

取り急ぎご案内致しますので、宜しくご利用の程お願い申し上げます。

敬具

記

新規受託項目

- [3631] HPV型別

受託開始日

- 平成22年5月24日(月)

HPV型別

ヒトパピローマウイルス(HPV)は主に性行為を介して感染するウイルスの一つです。HPVには100種類以上の遺伝子型が存在するとされており、中・高リスク型HPVが子宮頸がん組織に高率に検出されることから子宮頸がん発症に重要な役割を果たしていると考えられています。また、最近では中・高リスク型の中で特に16,18型の感染があると子宮頸がんへ進展する可能性が高いことが報告されており、さらに詳細な型別を検査することが推奨されています。

本検査は、HPVの遺伝子型31種類(子宮頸がん発症に関与するとされる中・高リスク型13種類を含む)を個別に高感度かつ高精度に測定できるという特長を有します。

中・高リスク型の検査が陽性と判定された場合や、細胞診で異型細胞ありと判断されたが、ベセスダ分類でASC-US以外と判定された場合などで、子宮頸がんへ進展予測等に有用です。

検査要項

項目コード	3631
検査項目名	HPV型別
検体	ぬぐい液
検体容器	ThinPrep専用容器* (その他液状細胞診及びHPV-DNA用専用容器)
保存方法	冷蔵
検査方法	PCR-rSSO
測定可能型	31種類**
所要日数	4~17日
検査実施料	未収載
判断料	未収載
定価	16,000円

* 液状細胞診実施済み検体を提出される場合は、コンタミネーションに十分注意し、2ml以上分注しご提出ください。また、その際は液状細胞診の商品名をご記入ください。

** 検出可能な型(31種類): 6b,11,16,18,26,31,33,35,39,42,44,45,51,52,53,54,55,56,58,59,61,62,66,68,70,71,73,82,84,90,CP6108